第６２回ふれあいステイを終えて

日時：　第１班　令和元年１１月６日(水)～７日(木)
　　　　第２班　令和元年１１月７日(木)～８日(金)
場所：　大阪市立信太山青少年野外活動センター

大阪市立加美中学校　　和田　明日香

ふれあいステイが上記の日程で大阪市立信太山青少年野外活動センターをお借りして、１泊２日ずつ２班に分けて実施されました。

１班では昼のプログラムで他団体と活動場所が重なったり、２班では帰りの電車が大幅に遅れ帰校が遅くなったりすることがありましたが、全体を通して大きな事故や変更をすることなく活動・実施することができました。

ふれあいステイでの活動場所、大阪市立信太山青少年野外活動センターへは信太山駅から30分ほど歩いて移動します。道中引率する教員や参加する生徒から大きい声で「くるまで～す。」と声かけをしながら安全面の確保に細心の注意を払いながら移動しました。

到着後は学校ごとに集合し、ふれあいステイを運営してくださる教員から諸注意や次の指示が出て、ここから本格的なふれあい活動が始まります。まず初めに、各校持参したお弁当を食べますが、生徒たちは初対面にもかかわらず、一緒にお弁当を食べたり、会話をしたり、交流を楽しみます。食後、昼のプログラムが始まるまでの時間に広場で生徒たちは本当にいい笑顔で走りまわり、活動していました。

ふれあいステイの活動内容は、大きく３つの取り組みがあります。昼のプログラム・夜のプログラム・野外炊飯の３つです。

１つ目の「昼のプログラム」は、フライングディスクゴルフ・グラウンドゴルフ・公園散策などから１つ選びます。その活動の中で、昨年に知り合った友達や新しく友達となった生徒と活動したりなど、自校・他校問わずふれあいを大切にしているのが、〈ふれあいステイ〉です。

昼のプログラムの後は、体育館で開所式を行いました。センターの職員さんからシーツの使い方などについて丁寧に説明を受けました。説明を聞く姿勢は素晴らしかったです。

その後、入室・食事・入浴に移ります。食事はたくさんの学校の生徒が配膳のお手伝いをしてくれました。入浴もルールを守り、きれいに使用することができたと思います。

２つ目は、みんなが楽しみにしている「夜のプログラム」です。前半はキャンドルファイヤー、後半は希望校により行われるスタンツです。

前半のキャンドルファイヤーは、生徒が火の精に変身し、セリフを覚え、みんなの思いの火を灯します。その火を生徒が持っているローソクにつけ、心を落ち着かせ、「もえろよもえろ」を歌い、一斉に火を消します。キャンドルファイヤーを行う前にローソクの持ち方、火のつけ方の説明を聞く時も、きちんと説明を聞き、分からない生徒には、生徒同士で教えあっている姿もみられました。みんな楽しそうな顔をしていました。

後半は希望校によるスタンツです。生徒で司会進行を務め、生徒たちが前に出て披露してくれます。今年は、クイズに歌やダンス、ハンドベルなどを披露してくれました。毎年、スタンツを披露してくれる学校や生徒たちのおかげで、夜のプログラムは大いに盛り上がり、生徒も教師も笑顔で楽しく過ごせました。また、夜遅くにもかかわらず応援に駆け付けてくださった校長先生をはじめ多くの先生方ありがとうございました。その後部屋に帰り、就寝時間を守り、１日目を終えることができました。

３つ目は「野外炊飯」です。

前日に各校の参加人数によって、班を構成します。他校の生徒と一緒に活動したり、自校の生徒だけで、活動したりします。２日目になり、前日に仲良くなった生徒と協力して、調理・かまど・洗い物など役割分担をしながら、協力し活発に触れ合うことができていたと思います。

どの班も一生懸命取り組み、おいしいカレーを作ることができたと思います。「自分で作るといつもの何倍もおいしい！」と、おかわりする生徒が多く、みんな夢中で食べている姿が印象的でした。

片付けも協力しながら、スムーズに終えることができました。野外炊事の前と後には、ふれあいステイを頑張った証として、生徒一人一人に「〇〇だったで賞」と書かれた金メダルがもらえました。照れながらもみんな喜んでいました。

これでプログラムもすべて終了し、帰りも安全面を配慮しながら、信太山駅に向かい自校へと帰校します。帰り道では、２日間の話が絶えない生徒たち。そして、「疲れた～。」「楽しかった！」「来年も絶対行く！」などいろいろな声が聞こえてきました。普段の学校生活ではなかなか見られない姿を見ることができ、参加できてよかったです。

今年度、実行委員として参加し、みなさんで協力して行っていましたが、まだまだスムーズに実施ができていない部分や課題が見えました。

毎年、一つずつ課題をクリアしては新たな課題について考える。生徒の喜ぶ姿や楽しむ姿を見て、この素敵な「ふれあいステイ」がもっと良いものになるよう

に、教員が一丸となって積極的に取り組む姿勢が大事だと思いました。
　これからも今までの良いところは残しつつ、新たな取り組みもできるような、ふれあいステイにしていきたいと思います。

　＜今後の課題＞
・参加人数の把握や点呼の仕方について。
・夜のプログラムの時間・内容について。
・実行委員・各班の参加校の打合せについて。

参加人数（ 最 終 ）

班	参加校数	参加生徒数	引率者数	参加合計人数
1班	12	56	25	81
2班	15	108	42+2	152
合計	27	164	67+2	233

（+２は保護者）

第６２回　ふれあいステイアンケート結果

１．実施時期　ａ．適当（２５）　ｂ．不適当（０）　ｃ．その他（２）

〔１班〕
・朝晩は冷えるが、日中は暖かく過ごしやすい時期だと思う。
・冷え込むかも？と防寒服の準備が必要で荷物が増えた。もう少し早い時期でもと思うが、早けりゃ暑い！で体調面でとか、各校の学校行事と重なると思うので…。
・毎年同じぐらいの時期なので、年度始めに年間行事予定を立てやすい。
・運動もしやすい気温でよかった。
・１１月の山中と聞いて制カバンに入る量の防寒具で大丈夫かと心配していたが、天気や気　候に恵まれてよかった。

〔２班〕
・学校の行事を考えると忙しくはあったが、気候的には過ごしやすく、秋を感じられる時期でよかった。
・気候もよく活動しやすかった。
・１１月は朝晩寒いので、１０月のもう少し暖かい時期に実施していただけるとうれしい。
・文化祭と時期が重なるので、１週間ぐらい後がいい。

２．実施場所　ａ．適当（２６）　ｂ．不適当（０）　ｃ．その他（１）

〔１班〕

・駅から現地までが遠い。

・駅から歩く距離もちょうどよい。ちょっとしんどいけど、がんばれる距離である。

・参加３回目の生徒に聞いても特に不満はなく、去年遊んだところで今年も…と楽しみにしていた。

・遊ぶ場所もあって、施設もきれいだった。

〔２班〕

・自然がいっぱいで、普段できない経験ができた。

・施設はとてもよい。野外での活動のバリエーションがあって良いと思う。

３．現地までの移動について、お気づきの点があればお書きください。

〔１班〕

・今年度より経路の改善点があり、とてもスムーズに現地まで行くことができ、生徒の負担もなくなった。

・車やバイクが通るたびに「車が来ます！」の声かけをしていてよかった。

〔２班〕

・慣れ親しんでいる場所ではあるが、久しぶりに参加して駅までの距離を痛感した。

・自己負担でかまわないので、バスを用意していただきたい。

・改札をスムーズに通れるようになったと思う。

・駅から少し遠いと感じるが、がんばれる範囲かと思う。

・鳳駅での降車をなくしてとてもスムーズに移動できた。来年度もこのままでお願いしたい。

・昨年度までとちがい、信太山駅まで直接向かえたのはよかった。

４．活動内容　ア．昼のプログラム　ａ．適当（２４）　ｂ．不適当（０）　ｃ．その他（３）

〔１班〕

・他校とのバッティングがあったことは今後さけてほしい。

・時間に余裕があり、生徒にとってはよかったと思う。

・自由に活動できてよかった。

・グラウンドゴルフはセンターでした方がよかったのでは。みんなが遊んでいるところでは少し危ないと思った。

・事前に実施場所が青少年の家かキャンプ場かがわかっていた方が、もっとスムーズだったと思う。

・自然に他校生とかかわることができた。

・他校が使用しているかどうかを確認してほしかった。施設と連絡がきちんとできていなかったのか「どこに行かれるのですか。何も聞いていませんが。」と言われ、敏感な生徒が本当に遊びに行ってよいのか不安がっていた。

〔２班〕

・生徒たちは自然の中で楽しく過ごすことができた。ただ初めて参加する学校にとっては、どう取り組んでよいのか迷う場面もあった。

・学校の状況に応じて選べるのでよかった。

・生徒が楽しそうにフリスビーゴルフをしていた。普段とはちがった環境でのびのびと動き　回っており、絆が深まったと思う。

・内容はよかったが、例年は昼プログラム後に集合し、体育館に入っていたので、変更が伝わっていないことが気になった。

４．活動内容　イ．夜のプログラム　ａ．適当（２５）　ｂ．不適当（０）　ｃ．その他（２）

〔１班〕

・生徒が主体で取り組む内容がとてもよかった。

・がんばってくれた係や学校に感謝。

・不確定な人数でのスタートだったので、スタンツを無理のないものとしてしまったため当日の準備に手間取ったが、気持ちよく場つなぎをしていただき、本当に助かった。

・生徒たちは２年生のときから、次は自分たちでクイズとかしたい！と楽しみにしていた。

・楽しくプログラムを組んでいただけた。めちゃくちゃ踊って汗をかいたのか「お風呂にもう一回入りたい。」との声もあった。

〔２班〕

・どの学校の発表もよく考え練習されていて、感謝している。生徒たちも楽しそうだった。

・初めて行事係をしたが、先生方の協力のおかげで無事に終えることができた。

・発表順やプログラム表があればいいなと思った。

・みんなで参加できるプログラム、たとえば音楽に合わせて自由に踊るなどの活動も楽しめ　るかなと思う。

・一生懸命、演奏や演技に取り組み、楽しんでいる姿に感動した。

・例年どおりであったが、今年は内容が重なりすぎていた。突然出演しない学校があり、出し物の順番が変更になった。生徒たちの心の準備ができていないまま出演したので、演奏をまちがえた生徒が「くやしかった」と言っていたので急な変更は避けてほしい。

・みんなで歌ったり、ダンスがプログラムの中にあったら生徒たちも喜ぶのでは！

４．活動内容　ウ．野外炊事　ａ．適当（２５）　ｂ．不適当（０）　ｃ．その他（２）

〔１班〕
・たわしなどを用意したが、結局使わなかった。事前に準備してあるものは準備物から削除しておいてほしい。
・食材を取りに行って戻ってきたとき、包丁が届いていなくてすぐに取り組めなかった。
・生徒も楽しんで取り組んでいたが、本校のかまどのかごにコショウが入っていなかった。
〔２班〕
・生徒全員が何らかの仕事ができ、おいしいカレーが作れて達成感を感じることができた。
・最後の食器等の汚れチェックに時間がかかっていたので、もう少し早めに始めていただけ　るとスムーズかと思う。
・包丁やピーラーは早めに集めてほしかった。洗い物の点検が遅くて、生徒たちの遊ぶ時間が短かった。どのタイミングで指示を出したらよいか迷ってしまった。
・調理スペース台の各校の共有の仕方があいまいになっていて使用しずらかった。
・食器などのチェックがはいるまでの時間が長すぎて、生徒たちがあまり遊べる時間がなか　った。チェックする人数を増やすことはできないか。
・使用した道具の管理ができず、申し訳なかった。

５．食事について　ａ．適当（２７）　ｂ．不適当（０）　ｃ．その他（０）
〔１班〕
・１班は人数が少なかったので、ＡとＢのグループに分ける必要はなかったと思う。
・教員、生徒ともに人数が少なかったので、おかわり等は生徒まかせで行っても不都合はないのかなと思っていたが、（Ａ・Ｂグループの人数のちがいでご飯の分配量が不適切であったようだ）やはりおかわり等は教員が行った方がよい。あと座席もせっかくゆったりと座れるので、間隔があいていればよかった。
・食堂のテーブルとテーブルの間が狭いので、席に余裕があるときはおかわりで席を立つ時に通りやすいように工夫してほしい。
・夕食で前後グループのご飯の量が人数と合っていなかったのが残念だったが、野菜も食べ　やすく、ごはんにかける物もたくさん用意してもらってよかった。
〔２班〕
・生徒たちは残さず食べることができた。使う量の問題からか、塩やソースが各テーブルにないのが少し不便だった。
・準備に時間がかかって食べる時間が少なくなった分、後半のグループにも迷惑をかけてし　まったかたちになった。
・体調不良者の対応をしていただき助かった。

６．その他、ふれあいステイ全体を通してご意見があればお書きください。
〔１班〕

・企画通りにはできたが、運営側と参加のみの学校との温度差を感じる。
・ゆったりしたプログラムで、時間にあせらず活動できた。一校で一部屋だったので他校との交流が少なかった。就寝時間が明記されていないため、だいたいの時間で寝かせた。
・前日に５０円プラスはありえません。保護者にも言えません。
・普段学校では見ることができない生徒の笑顔や行動を見ることができてよかった。
・費用が高い。
・初めて１班に参加したが、２班に比べて人数が少ないため、何事においてもよかった。２班で参加されている学校も一度１班を体験してみられてはどうでしょう。
・食堂でまだ配膳が全部終わっていないうちに座っているので、足りないところを補充するのに通路が狭くこぼしてしまった。
・鳳駅で下車して、ホーム待機がなくなりホッとした。
・夜のプログラムなど、他校生徒との交流がもっと取り入れたプログラムにしてほしい。
・生徒もよろこんで取り組んでいた。このような機会があったらもっとうれしい。
・しおりの持ち物の書き方が少しわかりにくかった。服装が体操服だけだったので、寝るときや夜のプログラムはどの服装かの質問が保護者からあった。
・『みんなのうた』で、歌うなら事前に学校で指導するので歌うものを前もって教えてほしい。（不登校生徒が YouTube を見て全部歌えるようにしてきたのに１曲しか歌えなかったので）

〔２班〕
・ふだんは通常の学級でしか学習していない生徒が参加したが、とても楽しそうにし、友だちも作れたと喜んでいて、たいへんよい経験をさせてもらった。
・学校では経験できないことばかりで、生徒たちはすごくよろこんでいた。
・生徒たちは来年も参加したいと希望している。
各プログラムで各校の集合に差がありすぎて、時間を守って集合している学校をずっと待たせてしまっている。個人のペースの差は当然あるが、学校単位としては時間を守ってほしい。
・少し寒い時期なので、部屋の温度調整が可能になればうれしい。毛布があれば、寒いと感じたら対応できるかなと思う。
・実行委員の方やふれあいステイを何度も経験されている先生の負担がかなり大きい。もっ　と色々な場面で中心になる先生がいてもいいと思った。
・どの生徒も楽しそうに過ごしていた。無事に終わり生徒たちはとても満足しており、有意義な時間を過ごせた。
・生徒たちはとても楽しめていたのでよかった。
・参加費が１人５０円の追加を当日知らされた。事前に保護者から徴収していたので、１０月の中旬には連絡があればよかった。
・故障で放送設備が使えなかった。
・今年は急な変更がたくさんあり、教師間の連携がとれていないことも多くてバタついた。
・引率者が実施計画を見ておらず、実施計画の時間どおりに動いていないことが気になった。

・野外炊事の食材受け取り等の連絡がうまくいっていなかったようだ。道具の管理や片付け方法を徹底できる案があるといいなと思う。

７．参加者満足度調査

・参加された先生

よかった	まあまあよかった	あまりよくなかった	よくなかった	不明・未回答
５７	9	0	0	3

・参加した生徒

楽しかった	まあまあ楽しかった	あまり楽しくなかった	楽しくなかった	不明・未回答
１５５	8	0	1	0

※．アンケートのご協力ありがとうございました。今年度は野外活動センターとの連携がうまくいっていない点があり、たいへんご迷惑をおかけいたしました。その点をふまえて来年度は改善していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

ふれあいデイキャンプを終えて

大阪市立天満中学校　阪口　通久

		参加校数	参加生徒数	参加教師
日時	第 1 班　令和元年 11 月 14 日（木）	18 校	102 名	38 名
	第 2 班　令和元年 11 月 21 日（木）	15 校	81 名	47 名
	第 3 班　令和元年 11 月 22 日（金）	16 校	74 名	44 名
		計 49 校	253 名	129 名
	前年比	＋1	±0	＋19

主催　大阪市教育委員会
目的　施設体験活動により特別支援学級生徒の健康と情操の向上を図る
　　　行事の運営を通して特別支援学級担任間の経験の伝達と共有
場所　大阪市舞洲障がい者スポーツセンター（アミティ舞洲）

ふれあいデイキャンプも今年で８回目の開催となりました。昨年度の参加校、参加人数、参加教師を比べてみると、参加校は１校増でした。生徒参加人数は昨年度とほぼ変わ

らずでした。参加教師人数は 19 名増でした。そこから考えてみる、参加校や参加人数はある程度安定してきている。また、教員の人数は年々増えて、大人が多く関わり各活動が雰囲気よく活動することができました。

今年も 3 班編成で活動を行いました。今年は 1 班に参加生徒は多かったが、参加人数はある程度均等になっていました。アンケートでも「3 日間あって選びやすい」「時期的にも丁度いい」という肯定的な意見が多かったです。

午前中の活動は、参加校全体でアリーナ活動を行い、午後からはアリーナ、サブアリーナ、プール、プレイルーム、観覧席（卓球）に分かれて活動を行いました。午前の活動は昨年度と同様、ボッチャ・フライングディスク・卓球バレーの 3 種目をローテーションで実施しました。卓球バレーでは、昨年度のアンケートで「白熱するあまり木の板を振り回して危ない場面があった」ということもあり安全面に課題があった。それに対しては、まずは競技説明の時に注意喚起を行った。また、教師の方にも参加してもらい多くの大人の目で見守ることができ、安全に実施することができました。しかし、今年のアンケートでは「ルールがわかりにくかった」「得点の判断が難しかった」という意見があり、ルールを簡潔にわかりやすい説明をしていきたいと思いました。

午後からの活動は、各活動場所で楽しく活動することができていました。アンケートでも、肯定的な意見が多かったが、改善点の意見もありました。改善点の意見は実行委員でも一度共有し、来年度に活かしていきたいと思います。

行事を積み重ねるにつれ、活動に対しての成果と課題が見えてきました。また、発展するために新しい企画を行事担当だけ考えるのではなく、多くの先生方にも関わってもらい、繋がりを大切にしていく行事にしていきたいと思います。

第８回ふれあいデイキャンプ　　アンケート結果

１．実施時期について（１１月１４・２１・２２日）

ア.　適　当　４２　　　イ.　不適当　０

ご意見

・適当だと思います。２
・３日間ありますので、選べていいと思います。
・気候的にも丁度良いと思います。
・本格的に冬に入る前の１０～１１月頃に行っていただけるのはありがたい。
・ちょうど良かった。

・ありがとうございました。友人もでき、楽しい１日となりました。
・期末テストの前に重なってくるので、もう１週前の日程や１４日（今年なら）の週にもう１日あれば、もっと参加しやすくなるように思いました。
・１１月は寒さもましな時期なので、適当と思う。
・気候的に肌寒いくらいの季節ですが、問題ないと思います。
・３日間の設定ありがとうございます。
・寒くもなく、暑くもなく、とても動きやすいので良かったです。

２．午前の活動について

活動内容について

ボッチャ	【　１：活動しやすい　４２　２：活動しづらい　０　】
卓球バレー	【　１：活動しやすい　３８　２：活動しづらい　４　】
フライングディスク	【　１：活動しやすい　４２　２：活動しづらい　０　】

ご意見

・卓球バレーは、点数で競うものではなく、ラリーで何回できたかを重視すればいいと思います。
・卓球バレー自体は楽しいのですが、ルールがあいまいなので得点の判断が難しいです。なじみやすいように内容を簡易化しているとは思いますが、わかりやすく説明してくださるとありがたいです。
・卓球バレーのルールをもう少しはっきりさせて、みんなが盛り上がるようにしてほしかったです。
・卓球バレーがよく分かりませんでした。ルールがすこし生徒も教師も理解していなくて盛り上がりにかけていたように思いました。
・ボッチャは、正式ルールをおしえていただいたのかな？と思いましたが、私も理解しきれず、難しかったです。昨年は、もう少し簡単なルールだったように思いました。例えば投げるのは交互の色の順とか…点のつけ方も…でも、私だけ理解しづらかったのならすみません。
・ボッチャはどの生徒も楽しんでいたのでよかったです。
・ボッチャの得点計算がすこし難しいので、職員の方が１グループにいつもいてくれると盛り上がるかな…と。
・ボッチャの活動は、違う学校ともゲームが出来ればさらに盛り上がり、ふれあいも増えると思いました。
・フライングディスクは、練習の後、チームで競い合ったのですが、もう少しチームの意識がつくように、投げる順番を相談するとか、得点板を出して点を視覚的に見せる

とか、１回ずつ投げて３周するなど、立ってやるとかあってもいいかなと思いました。
・フライングディスクは、投げる場所が全員統一でしたが車いす生徒や力のない生徒は、届かないので前から投げました。何本か投げる場所の指示（線など）があれば、嬉しいなと思いました。
・フライングディスクは目標をもたせて、回数を競う時間もあり、子供達はとても意欲的にやっていました。
・フライングディスクは少し難しく感じました。
・今年度は、例年に比べて競技性の濃い説明がされていたと思いました。
・暑過ぎました。
・他の学校と交流できて良かったです。
・初めて参加する生徒や先生にとっては、あの直前の説明だけでは活動するのが難しいように思いました。ゲームのルールややり方、先生がする役割などを事前に教えてもらえていたら、よりスムーズに先生も動け、事前学習などで子どもたちにも伝えることができたのにと思いました。
・手が不自由な生徒でも取り組めるスポーツだったので、障がい者スポーツを体験できるきっかけになりよかったと思う。
・アリーナ内の温度が高く、体調を崩した生徒がいたので、改善できればお願いしたいです。
・多くの先生方が積極的に参加してくれたおかげで、生徒たちも楽しく活動することができていた。
・丁寧に教えて頂けたので、全員が楽しく過ごすことができました。
・毎回感じるのですが、センターの指導員の方の声が小さくて、説明がよく聞き取れません。スポーツ施設なので、もう少し元気よくお話していただけるといいなと思います。内容や時間配分はとても良かったと思います。
・楽しくできました。他校の生徒とも交流ができ、いい体験ができました。他校と交流する中で、生徒の意外な一面などが発見でき、今後の指導に役立てそうです。
・生徒たちが楽しく活動できていた。
・時間もちょうど良かったです。

３．午後の活動について

ご意見

アリーナ

・自由時間も時間を分けて、遊ぶものを交代させて、各学校で遊べばいいと思います。
・場所の確保が難しかったです。

・フライングディスクをトランポリンのほうへ向かって強く飛ばしている学校がありました。危ないので横向きでするであったり、一方の方向でやるであったり、工夫する必要があるかなと思いました。（実際にトランポリンをしている子に当たっていました。）
・トランポリンはみんな喜んでいました。
・トランポリンが気に入ったようでとても楽しかったようです。
・学校間で互いの場所や物を譲り合って、活動させていただけたので、大変助かりました。
・テニスセットや各種ボールがあったので、飽きることなくスポーツ体験ができたと思います。ボーリングもプログラムにあるともっと楽しめると思います。
・色々な種目が混在していて、使用場所（スペース）の整理や声かけで促す役があった方がいいように思いました。
・アリーナでは、たくさんの活動ができて良かったです。移動する際、担当者がわかりづらかったので、マーク等あればわかりやすいかなと思います。
・ボッチャ大会をしたら楽しいと思う。
・とても楽しく活動できていた。
・いろいろな用具があり、たくさんのスポーツができてよかった。
・活動できるものがたくさんあり、生徒たちも満足している。

サブアリーナ
・とても良い。子どもらはトランポリンが大好きでした。
・サブアリーナの活動時間が、少し長く感じました。トランポリンで疲れて、休む時間が多かったです。
・エアートランポリンがとても子ども達に好評でした。
・トランポリンが子どもに受けが良かったです。（一度に多くの生徒が使用しているとき、接触によるケガが起きないか気になりました）

プール
・使える範囲が適当で良かった。
・ゆっくりのびのび時間をすごせました。子ども達は楽しんでいました。
・生徒たちも楽しく、過ごすことができました。ありがとうございました。
・センター側の問題ですが、自動で水の出るシャワーのセンサーが反応しにくいのか、なかなか水が出ませんでした。
・広いプールでのびのびと泳ぐことができ、生徒たちが毎年とても楽しみにしています。

観覧席

・楽しかった。

<u>プレールーム</u>

・ゆっくりプレールームで過ごせたので、よかった。ボーリングも事前予約ができたのなら体験させたかった。
・プレールームはたくさんの遊び道具があって、スペースも広かったので、のびのびと楽しめるすてきな空間だと思いました。
・貸し切りだったので良かったです。
・ボーリングは、前日に予約が入っていなければ、午後は利用しても良いと解釈していましたが、違ったようで残念でした。開会式の前と、閉会式の後のみ利用できるとのことだったようでした。そのような記述はなかったように思うので混乱しました。ダメなこと、良いことなど、ルールを明確に表記していただければ幸いです。

４．活動全体に対してのご意見があればお書きください。

・お世話になり、ありがとうございました。
・担当の先生方ご苦労様でした。
・開会式の生徒代表あいさつを担当したが、会場に到着して間もなく始まり、打ち合わせ等なく始まった。せめて、打ち合わせはしてから始めてほしかった。生徒が困ると思うので・・・。
・参加生徒が思ってたより楽しんでくれていました。ありがとうございました。
・ありがとうございました。また来年もよろしくお願いいたします。
・生徒が間違ったことをしていれば、大きな声をだして注意することも必要だと思いますが、このふれあいデイキャンプなら参加できるとがんばって来た生徒もいます。そんな生徒にとっては、たとえ自分自身が怒られていることでなくとも状況によっては辛い気持ちになってしまうので、配慮していただけないかと、本校の事情を押し付けるようで申し訳ございませんが、記入させていただきます。
・運動が苦手な生徒も楽しく活動できました。ありがとうございました。
・ボーリングが人気でもっと使える時間帯や枠を増やしていただきたいです。（１５：００～可となっていて、帰りのバスの時間調整もあり、１４：００か１４：３０から可にしてほしい。）
・とてもスムーズに進行していただき、生徒たちもとても喜んでいました。是非、次回も参加させていただきたく思います。ありがとうございました。
・「今日は楽しかった」と生徒が言っていました。特にフライングディスクとボッチャが楽しくて、またしたいそうです。ありがとうございました。

・いろんな活動や交流ができて楽しかった。
・館内が暑かったです。
・活動リーダー、サブアリーナの責任者とやらせてもらいましたが、初めてやらせていただき、どのように動けばいいのか分からないことがあった。事前に何をするかなど、教えてもらえると助かります。
・楽しく活動することができました。担当の先生方ありがとうございました。
・活動場所責任者だったのですが、何をすれば良いかいまいちわからなかった（人数確認、忘れ物の有無を見たくらいだったのですが、あれでよかったのか）ので、責任者用のレジュメ（手引き）的なものがあると嬉しいです。
・朝のバスの時間が SKIP で送っていただいた要項で変更されており、事前に保護者の方に伝えていた予定時間を訂正することになりました。変更が必要なら仕方ないことですが、その旨を決まった時点でご連絡して欲しかったです。もし、SKIP の要項を見ていなかったら気付かなかったです。電車の乗り継ぎも考え直しました。
・フライングディスクをトランポリンの方に向かって投げていてかなり危険だと感じた。何人も体に当てられていた。
・活動班の人数がアンバランスでした。人数が少なかったので、何回もできて良かったのですが、交流という面ではもう少し他校の生徒と一緒に遊べたほうが良かったように思いました。
・早く来たので、ボーリングやトランポリン等をスムーズにすることができ、館の人も親切で時間を上手に使うことができました。
・帰りのバスの待ち時間のことをもう少し工夫して欲しいです。１時間も待ち続けることは子ども達にとって大きな負担でした。
・アミティ舞洲を体験できるきっかけになる日なので行ってよかったと思う。
・いつもお世話になっています。良い経験させていただき、子ども達は生き生きとしていました。担当の先生方、ありがとうございました。
・昼食時の配慮(車いすの生徒のいる学校は会議室を優先的に使わせていただいた)がありがたかったです。会議室に入れなかった学校さんはお困りではありませんでしたか。
・仕方のないことかもしれませんが、割り当てていただいたシャトルバスの時間が早すぎて(帰りは遅すぎて)利用が困難です。学校ごとの事情を考慮して事前に希望を聞いていただけるとありがたいです。
・関係の先生方、事前準備から当日までありがとうございました。
・「給食」について。ふれあいデイ参加者は、当日は学校給食は食べれないと思います。管理職に、参加生徒分と参加教員分の給食の停止を申し出ましたが、一日分だけの停止はできないと言われました。学校行事として参加しているのに、給食の停止ができず、給食代を支払わなければいけないのは、改善すべきだと思います。保護者からの理解は得られないと思います。また、他校では停止をできた学校もあるとの噂も聞き

ました。学校間で差があるのはおかしいと思いますので、停止ができるならば、委員会から、管理職や給食担当にもその旨を伝えていただきたいです。来年度からは、ふれあいデイ実施要項などに「給食」についての記述を入れていただきたいです。
・学校が遠いので、帰校後の解散が１６：００前ぐらいになるので、午後の初めくらいに閉会式をして、自由に帰れる方がいいです。

参加者満足度調査

・参加された先生

参加して	良かった	まあまあ良かった	あまり良くなかった	良くなかった	不明・未回答
当てはまる人数をご記入ください	79	18	0	0	0

・参加した生徒

参加して	楽しかった	まあまあ楽しかった	あまり楽しくなかった	楽しくなかった	不明・未回答
当てはまる人数をご記入ください	206	11	1	1	0

第５７回大阪市特別支援学級・特別支援学校生徒作品展

“ぼくたち・わたしたちのさくひんてん”

大阪市立大正西中学校　　千原　早紀

令和２年１月１６日（木）から２２日（水）の７日間で第５７回大阪市特別支援学級・特別支援学校生徒作品展（以下作品展と表記）を大阪市役所の玄関ホールで実施いたしました。

開催にあたりまして、作品作りにご尽力いただいた先生方には敬意と感謝の気持ちでいっぱいです。また、協賛していただいた諸団体の皆様には深く御礼申しあげます。

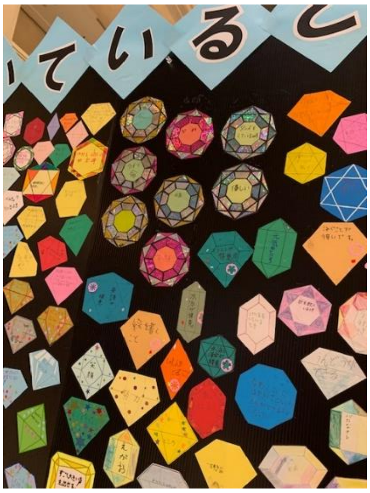
　さて、今年度も開催の目的に「大阪市の特別支援学級、特別支援学校に在籍する生徒が授業などで制作した作品をお互いに鑑賞し、その成果を教育的に発展させるとともに、広く一般の人達にも鑑賞してもらい、障がいや障がい者に対する理解を深めること」と掲げました。会場が市役所の玄関ホールということもあり、市役所を利用される方々に作品展や生徒たちの作品がアピールできたと感じます。実際に来庁された多くの方々が作品に足を止め、鑑賞してくださいました。約２６０名もの方々に記帳していただくことができましたが、記帳されていない方も含めて、前述のように非常に多くの人達に見ていただくことができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

　今年度は作品展に６７校が参加し、作品の合計は８６９点となりました。昨年度に比べると、１１校減少し、６１７点も減りました。昨年度は、作品の数が事前調査で確認した予定数より多く、展示スペースが足りないという事象が発生したので、今年度は１校あたりの展示スペースの規定をより明確にし、それを超えそうであれば事前に連絡をいただくという形式にしました。それにより作品の出展数が減少することにつながったのではないでしょうか。また、アンケートには「作業学習が取りにくくなった」「作品を作る時間が取れなくなった」「通常の学級で授業を受ける生徒がほとんどで作品を作るのが難しくなった」など抽出指導の中でも作品を作る時間の設定が難しいという声が複数ありました。このことも作品の減少の一因になったと考えます。しかし、その一方で「限られた時間で作れるものを考えるのが大変だった」「時間が少ない中でコツコツ時間をかけて作った」という意見もありました。その結果、少ない時間を積み重ね、凝った内容の作品が増えたように感じました。今年度は書道作品が多かったように思います。自分と向き合って粘り強く、一生懸命書いたんだろうなと想像できました。折り紙や和紙を使った実に日本らしい作品も多く見られました。改めて日本の文化の優雅さを見出すことができました。「令和」初の作品展にふさわしい作品に包まれ、みなさんの熱い思いが伝わってきました。

今年度は、展示スペースの規定に協力してくださったお陰で車椅子やクラッチ、PCWなどが通りやすいように通路の確保ができるようになりました。昨年度は「通路がとても狭かった」という意見を複数いただいていました。その課題がクリアできました。杖をつかれた一般の方々も安全に通ることができていました。また、作品の写真も撮りやすかったと感じました。

今年度は新たな取り組みとして２点実施したことがあります。一つ目は、希望に応じて名前を公開する取り組みです。これまで公的な場ということもあって無記名かイニシャルで統一していましたが、「子どもの作品がどれか分からない」「名前を表記してほしい」という保護者の要望がここ数年多かったこともあったので、名前の公開に際して同意書を提出するという形式をとりました。これがとても好評でした。保護者だけでなく、生徒たちもうれしそうに指さして見ていました。二つ目は、これまでは実行委員会を分けて作業をしていましたが、合同モニュメントやブロック表記、校名表記を作る役割を担う美術班を発足したことです。いつもは半日ぐらいで仕上げていた合同モニュメントですが、数日設けて作ることにより見応えのある素晴らしい作品に仕上がりました。また、各ブロックの特徴をつかんだブロック表記も作ることができました。次年度もこの二つの形式を採用していきたいと思います。

今年度の合同モニュメントは「キラキラ宝石～自分の輝いているところ～」というテーマで作品を募集しました。その結果、６８校５８６点もの参加がありました。宝石をモチーフにしたメッセージカードにそれぞれの輝いているところを書いてもらうというものでした。メッセージカードがとても凝っていて、同じテーマでも個性が出ていて一人一人が輝いていました。見ていて心が温まる作品ができました。本当にありがとうございました。



今年度も無事に終えることができました。進路が多様化し、なかなか作品に費やす時間が取りにくい中、ご尽力いただき、ありがとうございました。アンケートの内容を受けて改善すべきところは改善し、年々良くなっていくよう努めてまいりたいと思います。次年度は作品展主担者の改選時期となっており、組織が新しくなります。新旧しっかり引き継いでまいります。次年度もどうぞよろしくお願いいたします。

2019年度　第57回 生徒作品展アンケート集約結果

２０２０年３月

第５７回生徒作品展実行委員会

教師　**アンケート総数　１２４**

作品展の参加状況について

作品展に参加	合同モニュメントのみ参加	作品展に不参加	未記入
７８	９	２４	１３

１．会場の場所はいかがでしたか？

とてもよかった	よかった	おおむねよかった	よくなかった
６４	３８	７	１

・大阪市役所でいろいろな人が作品を見てくださっていたので、とてもよかったと思います。（８）
・大型作品の展示は難しいのだなぁと寂しく感じた。
・比較的アクセスがよいので行きやすいと思います。（７）
・会場は場所を考えるととても良いと思います。見ていただくにも来られる人が多いと思うので、パネルとか机の下に敷く（クッション、マット）がもう少し必要と思う。
・たくさんの方々が訪問するため良い選択かと思います。
・保護者の方が行きやすい場所なので、今後も同じ会場でして頂きたいです。
・たくさん人が訪れる市役所は良いと思います。ただ、大理石の床が少し心配です…。
・たくさんの人に見ていただけてよかったです。（２）
・市役所を使えるのはありがたい。
・机等を学校からもってきていただくのは大変だなと思います。

・土日は正面玄関シャッターが下りていて一般客が見学に来ることは難しい。大通りに作品展の案内看板が出せたらよいが…、右横出入口から入るのでさらに保護者に分かりにくい。以前シャッター前に立て看板を出した記憶があるのですが。生徒に配布した作品展のチラシに市役所のどの方向から入ったらよいか矢印をつけるなど工夫してほしい。
・パネル、机等を市役所が購入、保管してほしい。
・交通の便がよかった。（２）
・大切な作品という印象を持てるのでいいと思います。
・一般の方も通る場所なのでとても良いと思います。（２）
・土日は正面が閉まっていて入り口が分かりづらかったかもしれません。
・会場も広く、多くの方が来られるのでよかったと思います。（２）
・少し風が入るので、作品の手直しなどをさせていただきました。
・交通の便が良く、とても良い立地だと思います。（３）
・いろいろな制限があり、少し息苦しい。
・駅から近いこと、バリアフリーであることが良いと思います。
・場所が狭い。
・普段、市役所に行く機会がないので、生徒には新鮮でとても良かったです。（２）
・正面から分かりやすく、一般の方も見学できて良い。
・生徒はとても会場がキレイだったと嬉しそうでした。
・作品がとても見やすかった。（２）
・ちょうどよかったです。
・大きな作品（距離を離して見た方がよいもの）の展示場所がない。
・土日の休日に駐車場が閉まっていました。残念。
・スペースに余裕があった。
・見学後、外食学習や電車に乗る練習などができて良かった。
・地下鉄を降りてすぐ、かつ静か。
・生徒が電車を使う練習にもなりました。
・正面でとても目立つ。
・天井が高い、雰囲気が豪華なので、展覧会！という感じがしました。
・生徒にとっても良い距離だったと思います。
・広々としていました。（２）

２．実施時期、日程はいかがでしたか？

とてもよかった	よかった	おおむねよかった	よくなかった
４４	４９	３	３

・良い時期だったと思います。（５）
・作品を完成させる時期を考えると、この時期になるのかなと思います。
・進路や職場体験で忙しい時期だったので、もう少し後がよかったです。
・土日を挟まなくても良いのでは…？
・一年間振り返って作品を出せるので、いいなと思いました。
・支援学校は自校の作品展がこの時期に開催のところが多いので、参加しにくいと思われます。
・３年生のテスト前だったので、生徒を連れていくことができなかったことが少し残念でした。
・いろいろとご都合があると思いますが、受験前の時期ということが気になりました。
・なんで１月なのかなと思いました。
・生徒たちと行きましたが、お昼の時間帯で十分見学できて良かった。
・例年のことなので。
・全体としては良い時期だと思いますが、３年生は入試を控えていて、見学等の外出はできにくいようです。
・文化祭後のこの時期が適当だった。
・今年は全員で見に行くことができた。
・他の行事と重ならずちょうど良い期間だと思う。（２）
・生徒は３年生なので、もう１週後だったら出願があって大変だったかもです。そのため、この週でよかったです。
・ちょっと寒いかな。
・３年生は抜けにくい時期かな…と。
・学校でインフルエンザが流行っていたので、少し心配だった。
・校内の大きな行事がある程度終わっているので良かった。
・もう少し期間があれば良かったと思う。
・適切であったと感じます。
・この時期は忙しいのですが、１月の行事として定着しています。
・長い期間してくださっていたので良かった。
・もう少し遅くても…。
・素晴らしかったです。
・私学の出願やインフルエンザの流行する時期と重なるけれど仕方ないか…。
・週末までやってほしいです。職場体験等があるので。
・土日をはさんで日程を設定されているのが良いと思いました（保護者、生徒が来やすい）。土日の受付が大変で、会場の入り口が平日と違うなど、運営側の大変な点はありますが…。
・学校行事などが立て込んでなくてよかった。

・もう少し長い期間していただけたらもっと行きやすいと思いました。
・できたら仕事帰りに少しでも寄れる時間帯があれば…。
・寒い時期より少し前後はいかがでしょうか？

３．生徒の展示作品はいかがでしたか？

とてもよかった	よかった	おおむねよかった	よくなかった
７９	２３	５	０

・各学校素晴らしかったです。
・勉強になりました。
・それぞれの学校の生徒のがんばりが作品を通して見られてよかったと思います。
・勉強になる作品も多く楽しく見学することができました。
・創意工夫が見られて良かったと思います。（３）
・とても良かったです。（３）
・毎年ながら素晴らしいと思います。
・大作や個数の話をしたためか、例年より少なめなのかなという印象でした。（パネル等であいているスペースがあったので）
・昨年度、初めて参加、見学しましたが、より今年はレベルが上がって力作だと思いました。
・作品が減ってきているようです。
・キャラクター作品撤去有り。展示作品として出展する前にもっと注意してほしい。自分の作品がなかったら本人もショックかも…。
・展示スペースが不足。
・どこの学校もよかった。今後の参考になった。（３）
・普段の授業での楽しさと一生懸命さが伝わりました。また、作品の工夫（アイデア）もステキでした。
・生徒の創意工夫が見られてよかったです。これからの作品制作の参考になるものも多数ありました。
・思わず見入ってしまうような作品や感動する作品がたくさんありました。
・大変良かったです。
・アイデアに富んでいました。
・様々な作品があり、これからの作業学習の参考になりました。
・どの学校の作品もよくできていて、力作揃いだと思いました。
・力作ぞろいで自校でも取り組んでみたいものが多くあった。
・どの作品も熱意を感じた。

・いつもより少ない感じがした。（３）
・学校ごとに分かれていて見やすい配置だった。
・年々展示の作品が減っている気がします。
・課題が自尊感情を育む内容だったので、とてもよかった。
・様々な作品が並んでおり、本当に素敵でした。
・いろいろな作品があり、発想が面白いものもあった。
・たくさんの種類の作品があり、丁寧でたくさんの工夫があり、よかったです。
・今後の参考になる作品が多く、とてもよかった。
・細かい所までこだわっている作品が多く、たいへん良かった。
・それぞれの思いが込められていて良かった。
・工夫してある作品がたくさんあり、とても良かった。
・それぞれの学校がそれぞれの生徒に合わせた作品を作っていた。
・折り鶴がすごかったです。
・いろいろ工夫されていて取り入れたものもありました。
・個性あふれるものも多く、楽しかったです。令和元年らしい作品が多くて、今年ならではと思いました。
・アイデア作品や自分の好きを表した作品、作られた作品はどれも個性的で温かみがあり、見ていてとても楽しかった。
・毎年いろいろ工夫していて、とても参考になった。（２）
・見学に来た生徒が楽しそうにしていた。
・よく考えられていました。
・特色のある作品がたくさんあった。
・どの作品も個性があってとても輝いてみえました。一生懸命、制作した作品だなと感じました。
・先生方が教材や見せ方（展示の仕方、台紙に貼って額装させている）を工夫されているのが伝わってきました。新巽中学校の真実の口の迫力が凄かったです。都島中学校の動物がたくさん描かれたイラストも圧巻でした。
・個性が伝わり、良い作品だった。
・本当にすばらしくて感動しました。
・いろいろな作品があって面白かったです。
・ガチャポン体験可能を楽しんでいる生徒がいてよかった！
・きれいに作られていてよかったです。

４．合同モニュメントはいかがでしたか？

とてもよかった	よかった	おおむねよかった	よくなかった
７４	２９	２	１

・素晴らしかったです。
・参加できませんでしたが、来年度は参加できたらと思います。
・モニュメント制作の目的とデザインがマッチしていてよかったと思います。

・作品として仕上げていただき、有難うございました。自分の学校の作品はどの部分にあるのか探すのが大変だったということは作った人はもっと大変だったのですね。
・今年は出せませんでしたが、来年度は是非参加させて頂きたいです。
・美術班というものを作り、手伝っていただけたのはとてもよかったと思います。
・すばらしいの一言です。時間がかかったと思います。本当にごくろう様でした。
・こういった取り組みはとても良いことと思います。
・入口正面に合同モニュメントがあったらベストですが、平日の一般客の通路の確保のため、できなかったとのこと。残念です。「合同モニュメント」であること分かるように表題、今年のテーマを設置してほしい。
・今回、参加できなかったが、次年度は参加したい。
・迫力がありました。
・今年度初めて参加させてもらいましたが、とてもキレイな作品でよかったです。
・横に合同モニュメント「題名」のようなものがあればさらによかったです。
・大変良かったです。（２）
・引いた位置から写真を撮るための展示場所の確保がされていなかったことには驚きました。
・とても綺麗な作品となっており、感動しました。
・簡単で作りやすそうだった。
・毎年よく考えてくださっています。ありがとうございます。
・とても凝ったものもあり、全体がキラキラ輝いていました！！
・それぞれ個性的で良かった。
・合同モニュメントに参加した生徒の１名だけが違う所に貼られていたので、しっかり学校ごとにまとめてほしかった。(離れて貼られていた生徒がショックを受けていたので)
・自分達の好きな形で作られて各自の一言も楽しく書かれていた。
・カラフルで見やすかったです。
・とてもキレイでした！「生徒の作品１枚１枚が集まるとこんなにキレイになる！」と生

徒も喜んでいました。

・それぞれの置き方をもう少し工夫したら、もっと良かったと思います。
・人それぞれ輝いている場面があり、おもしろかったです。
・生徒たちのいろいろな意見が見られて良かったです。
・それぞれ個性があり、１つの作品としてまとまっていた。
・ユニークな作品もあり、楽しめました。
・一人一人の作品が輝いていたので良かった。
・置く場所が？通り過ぎてしまいました。
・キレイに飾っていただき、ありがとうございました。
・例年、様々な工夫があって楽しい作品です。
・今年のは見応えがあり、すごーく良かったと思います。
・生徒のみなさんの良いところが見られる、とても良いモニュメントでした。
・とても豪華ですごく見やすかった。
・近くで見ても遠くから見てもキレイだった。しかも、生徒の負担が少なく、ほぼ全員の子にも書いてもらった。
・発想もデザインも素晴らしく、キラキラしていてステキでした。
・学校名を書くか、範囲を示すと、保護者が探しやすかったと思う。
・良かったです。
・美術班の方ありがとうございました。感動しました。
・すごくきれいで感動しました。
・黒ボード、とても見栄えがしてキレイでした。下の方に貼ってある宝石や金貨のイラストもできるだけ生徒に描かせる（作らせる）でも良かったのかな、と思いました。
・前向きなワクワクするような作品でよかった。
・学校の位置が分かればもっと良かった。
・一体感があって良かったです。
・記入参加した生徒が自分のを見つけて喜んでいました！
・きらきら感がとてもよく出ているすばらしい作品でした。ありがとうございました。

５．会場設営・撤収・会期中の当番・準備はいかがでしたか？

とてもよかった	よかった	おおむねよかった	よくなかった
４４	２４	２４	5

・会場設営、撤収には参加しましたが、会期中はすみません。お世話になりました。
・大勢での作業だったため、短時間で終了できたのがよかったと思います。
・設営に時間がかかったので、集合が３０分ほど早いと丁寧で良いと思いました。実行委

員の皆様、お忙しい中、お疲れ様でした。ありがとうございました。

・会場設営は１４：３０か１５：００スタートの方がいいと思いました。

・ブロックごとでとても設営、撤収がやりやすかったです。

・土曜日、当番しましたが、来客が少なかったのが残念。小さい子ども（就学前？）作品を触って遊んでいたので、注意しました。遊んでいいもの（触ってＯＫ）、ダメなものの区別を分かりやすくしてほしい。初めて土日の担当になった人にも引き継ぎをしてほしい。

・出品校は特別な理由がない限り、設営、撤収に参加すべきだと思う。梱包用紙が前日になってスキップで送られてきて困った。用紙に拠点校やトラックの号車を記入する欄を入れた方が当日の動きもスムーズだと思う。撤収時に運転手さんが混乱していました。

・大人数の設営・撤収は大変ですが、工夫すれば待機時間が短縮できるのでは。

・協力しない教師がいた。

・当番の先生方、お疲れさまでした。ありがとうございました。

・作業ごとに他ブロックと進度を合わせるのにストップしたのはロスタイムかと思いました。

・撤収、準備の時に待機の時間が長かった。

・設営時、説明内容が断片的だったように感じました。現場では大きな声が出せないなどがあるため、出張依頼のプリントに手順などを添付してはどうでしょうか。

・設営、撤収について、短時間でみなさん手際よく動かれていた方が多かったとは思いますが、他にまだ作業をされている方がいるのに手伝おうとせず、じーっと立っている方も見受けられました。基本ブロックごとでいいとは思いますが、最終は全体が終わってから解散の方がいいのではないでしょうか。

・支援学校は３校（３人）で机、パネル設営は少々厳しく、他ブロックの方々が見かねて手伝ってくださいました。撤収時は自分のところも終わっていないのに他を手伝いに行かれていて私一人しか残っていませんでした。これも他ブロックの方が手伝ってくださり、何とかなりましたが。作業時のルールをもう少し周知徹底していただけるとありがたいです。

・今回、初めて当番をさせてもらいました。また、次年度も都合をつけて、ご協力させていただければと思います。

・特に問題はなかったと思います。うっすら癒しのＢＧＭが流れていたらいいと思いました。

・待ち時間が長かったので、効率化を図った方が良いと感じました。大人数でたむろって一般の方にも迷惑かなと感じました。

・ブロックごとにどこの学校の机を使うかを決めておけばトラックから直接設置できると思う。パネルと支柱も本数まで書いてくださっているので、一度一箇所に置く手間は省

ける思った。ジャージで役場に集まるのは周囲の目線を考えられていないかなと思った。
・たくさんの学校の方たちが準備、当番していただき、ありがとうございました。
・段取りが途中で変わるなど、分かりにくいところがあった。
・トラックを早めにつけておいてほしい。
・スムーズに進められたと思う。土日は見学者が少なかったです。
・展示する作品を出しているのに準備等に参加していない学校があるのは…。
・配置と規模もちょうど良く大変見やすかった。
・会場設営の終了は勤務時間内に終了してほしい。設営開始時間は以前のように早めがいいと思います。
・何もお手伝いできず、すみません。
・よかったと思います。
・設営、撤収等、ありがとうございました。（３）
・あと３０分時間に余裕があれば良かった。（準備）
・運営役員の先生方ご苦労さまでした。有難うございました。
・大勢の方を動かす難しさ、会場への気配りがある中、企画、運営ありがとうございました。
・年によってブロックごとの配置を変えてほしい。
・準備に時間がかかったので、手順など見直した方が良い。
・何度も集合しましたが、最初に必要なことを言ってくれたら仕事が中途半端にならなくて良かったかな。
・スキルスクリーンやちぎり絵など、普段、自分たちがしている作品があり、楽しそうでした。
・実行委員の先生方、ありがとうございました。
・流れがよく分かり、良かったです。
・みんなで協力して準備も撤収もスムーズだった。
・見やすかった。
・展示図の場所を２か所ぐらい（受付と入口近く）にした方が分かりやすいかも。作品数を調整し、スッキリ見学しやすくなってよかった。
・大きい作品を拠点校に持っていくのが大変でした。
・１日当番の人がしんどそうだな…と思いました。（運営の内部を知らずに変なことを言っていたらすみません。）
・皆様のご協力のお陰で開催していただけることに感謝しています。ありがとうございました。

６．作品制作で工夫したことや苦労したこと

・美術の授業と抽出の授業とで協力して作品を作ったので、苦労なくできました。ただ、作品が１つで１人の作品しか出展できなかったのはさみしかったかなと思います。
・単純で分かりやすい作業を多くし、生徒のやり切った感を引き出そうとした。
・ちぎる紙が小さすぎて、貼るのにすごく苦労しました。
・小さな色画用紙をずれないように貼る作業、紙がはがれないように糊付けする作業が特に苦労しました。
・細かい作業でしたが、皆、頑張っていました。
・どうしてもキャラクターとか既成のものになりがちだということと、作品に取り組むことができる生徒の数が少ない。
・作品制作の時間をなかなか設けることができませんでした。
・早めに取りかかかり、作り上げなければならなかったこと。
・保護者のニーズと作品制作とが合わなくなってきたこと。
・他校の取り組みを見て、元気になりました。また、来年も参加しようと思いました。
・選択ミスでかなり苦労したので、他の学校を見て、また考えます。
・教科書の勉強中心で作業学習の時間はあまり取れないですが、楽しく作品づくり、楽しませていただきました。ありがとうございます。
・制作にあてる時間を確保するのに苦労した。
・毎日、少しずつできました。
・作品制作の時間は「勉強していない」と受けとる親がいた。
・廃材を利用して、お金が少しでもかからないように作品作りに取り組んだ。（２）
・展示方法を工夫した。（ある程度、見栄えのするように…）
・針を使用したので、目が離せないということでは手がかかった。
・大きなキャップアートを作ったのですが、重さもあり、展示期間中に崩れてしまい、ご迷惑をお掛けしました。次年度からは耐久性や展示のしやすさということもテーマに作品制作しようと思いました。
・出品していません。お疲れ様でした。ありがとうございました。
・作品を出していません。
・作業が苦手な生徒の補助。
・生徒たちは皆、手先が器用だったので、割と苦労はなかったです。
・抽出授業が少ない生徒の作業学習の時間を確保することが難しかったです。
・今年は美術の作品をお借りして展示しました。
・プラバンの過熱の仕方や七宝焼きの過熱の仕方が難しかった。
・平面作品は学校でプラダンにレイアウトして展示したので、時短につながった。
・メインで作品作りに携われていた訳ではないが、モニュメントなど、字を丁寧に書かせ

ることを意識させた。
・展開図を作って数学的要素を取り入れた作品を完成し、作業と学習の両方を取り入れるように工夫してみました。
・生徒が学習している教科（英語）を目に見える形で成果を残せたのはよかった。
・一人一人の個性を大切にしながら、のびのびと表現させること。
・それぞれ生徒の得意分野で能力を発揮できた共同作品であったと思う。
・作品の作り方を本や写真を見せて指導した。
・制作時間をあまり確保できなかったので、もう少し計画的に進めれば良かったと思う。
・他の学校を見て、勉強させられたことがたくさんありました。ニーズルームの他の生徒にも制作の楽しさを教えたい。私たちがもっと苦労したいと思った。
・例年作る作品が決まっていないので、担当の先生によって作品数が違うなど、抽出のない生徒は作品作りに参加させにくいなぁと感じました。
・抽出授業のない生徒に作品を作ってもらうのが難しい。
・オリジナルの作品を作りたいと考えた。
・モニュメントの作品を文化祭で展示したこともあり、一人一人が丁寧に自分らしさを出して創っていました。自校の先生が熱心に取り組んでくださっていました。
・参考の「ダイヤ」を規定サイズに合う王冠（クラウン）にデザインした。
・制作する時間やメンバーが少なく授業との両立が大変だった。
・抽出している時間が少ない生徒については制作時間が限られていたので、完成させるのに苦労しました。（２
・昨年度と同じ折り鶴アートだったので、生徒も要領を分かっており、スムーズに作業を進めることができた。今日はすべてのデザインを生徒が行った。
・作業学習をしていない生徒が多いため、時間を作ることが難しい。
・全員出席させること。
・全員が作成したものを出展したので、見た時の反応は良かった。
・来年はこれを作りたいなど、言ってくれました。
・文化祭と合わせて工作することで時間を確保できた。
・材料集めが大変でした。
・例年の展示の様子を撮影しておいて、次年度、生徒に見せると（広い会場や展示数の多い、にぎやかな様子）生徒のモチベーションが（少し）上がる気がします。
・生徒が頑張って作っていました。
・素敵な作品をたくさん見ることができました。ありがとうございました。
・学習を重視される保護者の方が多い環境だと作品作りに時間を割きにくいなと思いました。
・作品展用に作っていなかったので、次回はそうしたいと思います。

★作品展の見学についてお答えください。

生徒を連れて見学に来た	単独で来た	見学には来ていない
４６	２６	３２

・参加賞などあれば生徒たちはうれしいかなと思います。また、来年度もよろしくお願いします。ありがとうございました。
・今回もまた、様々なところで多々ご迷惑をおかけいたしました。すみませんでした。いつもありがとうございます。
・係の先生方ありがとうございました。
・電車に乗れることがとても楽しみな子、他校の作品を楽しんでいた子いろいろでした。ごくろう様でした。
・準備、撤収の時にだけ見せていただきました。（２）
・楽しんでくれた。他校の生徒と交流できた。
・来年度は生徒も連れて見学に行きたいです。
・自分が作ったことのない作品に触れて、また、次回の作成に向けて意欲が出ていて前向きな様子でした。
・先生達はみんな、生徒達が楽しそうにしている所を見られて良かったと思います。見学から帰ってからも「アレを作りたい。」とか「楽しかった。」とどの生徒も言っていました。
・自分の作品が展示されていることをとても喜んでいました。
・みんな楽しそうに、それぞれが気になる作品をしっかりと見学していた。（２）
・生徒と一緒に見学して「自分も来年はこれを作ってみたい」や「これはすごいカッコイイ」などと意欲的な意見が出て、大変充実していた。（２）

・保護者は毎年、楽しみにしているとのことです。生徒も自分が作ったものを探し、うれしそうにしていました。
・とても喜んでいました。もっとたくさんの人に見てもらえる機会があればよいのにと思いました。
・みんな楽しんで、アンケートも良かったです。みんな書くことも頑張りました。
・毎年、生徒は楽しみにしています。
・他の支援学級の生徒の作品を見ることで、次回、同じようなものを作りたいと他の作品に興味、関心を持っていました。ありがとうございました。（２）
・とても興味と関心を持って見学していました。感想も「楽しかった。」と言っていました。
・実際に触れて楽しめる作品があり、とても嬉しそうでした。

・いろいろな作品に興味を持って見ていた。こんなのを作ってみたいという生徒もいた。（２）
・落ち着いて行動ができ、特に問題がなかった。
・すごく楽しんでいました。ありがとうございました。（２）
・自分達が作った作品で触ってもらえる（遊べる）コーナーの所で実際に触っていただいている他校の先生から生徒に向けて話しかけていただいていたのがうれしかったようです。「楽しかった。」と言っていました。
・生徒を連れて来たかった。
・他の行事で一緒になった学校の作品は、特に思い入れを持って見学していた。会場だけでなく道中も楽しんでいた。
・３０分ぐらいでしたが、よく見ていました。
・モニュメントのみの生徒も自分の作品を見つけて喜んでいました。自分達の作品も他校の作品も興味深く見ていました。
・作品に対する関心に差が多少あった。
・会場までの道のりで疲れて、集中力が切れる生徒が複数いた。
・市役所近辺で外食学習などができて生徒たちはとても楽しそうでした。
・触って遊べる作品にすごく興味を持っていました。
・いろいろな作品をめずらしそうに、また、楽しそうに見学していました。体験できる作品もあり、盛り上がっていました。
・楽しそうではしゃいでいました。
・楽しそうだった。学校の外にでるということでテンションが高く、明るく笑顔で過ごせた。
・いろいろな工夫が刺激になっていた。
・楽しそうに見学していた。
・とても喜んでいました！
・電車移動含め、楽しそうだった。
・いろんな作品があったので、「次はこれ！」と意欲が湧いてきた。
・当番の時にゆっくり見学させてもらえてよかったです。
・とても興味を持って作品を見ていた。（３）
・楽しく見学できたようです。ガチャガチャに喜んでいました。
・ミニ校外学習の形で生徒１５名、教員４名で電車利用で来られて良かったです！！
・時間いっぱいまで楽しそうに見ていました。

生徒　アンケート総数　１０７

１．作品全体を見てどうでしたか？

とてもよかった	よかった	おおむねよかった	よくなかった
７７	２２	５	０

２．合同モニュメントはいかがでしたか？

とてもよかった	よかった	おおむねよかった	よくなかった
５６	２９	１４	２

３．展示されている作品はどうでしたか？

とてもよかった	よかった	おおむねよかった	よくなかった
７３	２５	３	１

４．お気に入りの作品があれば教えてください。

ガチャガチャ（４）	弘済中学校のティッシュケース
マグカップ	都島中学校ニーズルーム（３）
路線図（２）	新巽中学校の真実の口
クワガタ	友渕中学校の welcom、千羽鶴（４）
富士山と桜の絵	天王寺中学校　ミサンガ、宝箱（２）
柴島中学校の折り鶴アート（７）	大淀中学校のお面
春日出中学校のゴッホの作品の再現	ピンポール（３）
淀中学校の夏の思い出	相生中学校の電車の模型
大桐中学校の作品	茨田中学校の作品
今市中学校の指編み	松虫中学校のパプリカ
十三中学校の作品	アイロンビーズ（２）
加美中学校の作品	東我孫子中学校の作品（６）
鯰江中学校の作品（２）	梅香中学校の作品（２）
南港北中学校のモザイクアート（２）	大和川中学校
三国中学校の作品	模写
大阪府立北視覚支援学校の作品	戦艦長門
ラグビーボール	G20 の作品
パチンコ	傘の絵

長吉六反中学校の作品	玉津中学校の作品（４）
合同モニュメント（２）	東淀中学校の作品（２）
高倉中学校の作品	剣
いまみや小中一貫校（２）	大池中学校の作品（３）
大領中学校の作品	スキルスクリーン
東中学校の作品	

保護者・一般の方　**アンケート総数　２８**

●所属について

生徒の保護者	一般の方	その他	区役所、小学校教員、担当セラピスト、学校関係者
１４	９	４	

●生徒作品展をどのように知られましたか？

学校からのお知らせ	保護者または地域からのお知らせ	通りすがり	その他
１６	２	４	６
その他の内容	育誠で見た、友人からのメール、毎年来ている、教員から聞いた		

１．生徒の展示作品はいかがでしたか？

とてもよかった	よかった	おおむねよかった	よくなかった
２０	８	０	０

２．合同モニュメントはいかがでしたか？

とてもよかった	よかった	おおむねよかった	よくなかった
１７	７	２	０

編集後記

第５７回生徒作品展が無事に終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

今年度は組織を少し変え、実行委員の中に美術班という役割を入れました。美術班は合同モニュメントの作品点検、合同モニュメントやブロック表示を制作するという役割を担っています。今回、美術班を作ったことで合同モニュメントを早くから取り組むことができました。次年度もこの形式を採用していきたいと思います。

さて、毎年のことながら、大阪市役所の展示に関する制限が非常に厳しくなっていることで気をつかいながらの準備でした。そんな中、搬入と搬出の際には指示通りに動いていただきました。ありがとうございました。トラックの業者がギリギリまで決まらないことや打ち合わせの際におられた担当者と違うことなどで情報のやりとりがうまくいかず、搬入や撤収で来られた先生方をお待たせしてしまうことになってしまい、申し訳ありませんでした。次年度の課題として改善策を考えていきます。

今年度は昨年度のアンケートでご意見いただいた通り、「車椅子の通路を確保すること」「オリジナル作品の呼びかけ」を意識し、計画しました。その結果、ほとんどの学校でオリジナル作品を作ってくださるようになり、展示できない作品がごく少数で対応できました。作品制作において、丁寧に計画していただき、また、展示のことを配慮してご指導いただき、ありがとうございました。

昨年度は展示作品の合計は１４２６点（７８校）でしたが、今年度は展示作品の合計は８６９点（６７校）モニュメント作品５８６点（６８校）とかなり減少していることが分かります。アンケートにも記載されていますが、進路の多様化に伴って、抽出指導で作業の時間を取りづらくなっており、作品を作るのが難しくなっていることが関係しているようです。美術の授業で制作した作品を出品するということでも生徒の発表の場になると思うので、次年度はもっと呼び掛けていきたいと思います。

土日の展示見学についてですが、その年によって入り口が変わるということがあり、分かりにくかったとのご指摘がありました。この点につきましては大阪市教育委員会と連携をとって、事前にお知らせできるようにできたらなと考えています。

見学に来られた生徒たちの様子からとても楽しんでくれたことが分かります。他校の作品が良い刺激になり、次年度への創作意欲が湧いている様子も伺えました。作品についても作り方の情報や資料などを共有する機会を設けられたらより良いのかなと感じました。

毎年、アンケートに書いていただけると、課題が見えて、改善策を考えることができます。次年度は改選となりますので、作品展の主担者の一部メンバーが変わります。新しい意見も取り入れつつ、今年度より来年度と年々良いものになっていくように企画、運営したいと思います。今後ともご協力よろしくお願いいたします。本当にありがとうございました。